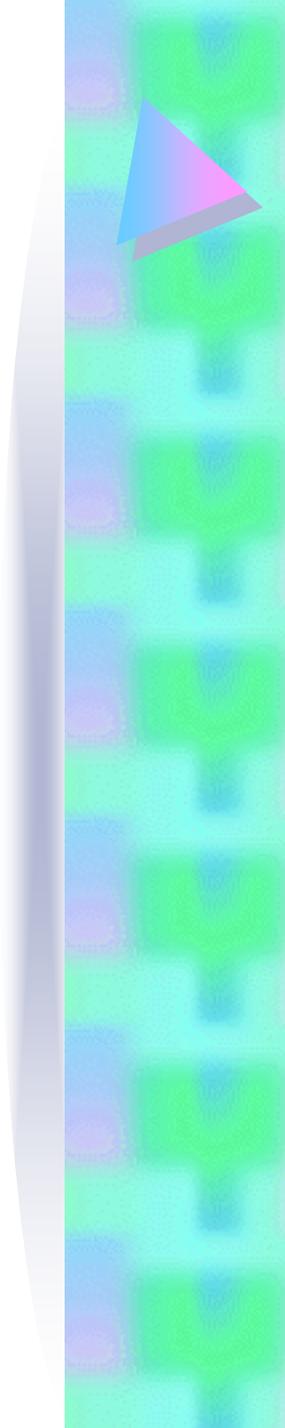




# 東海地区内の連携

名古屋大学附属図書館



# 目次

- 名古屋大学の特徴
- 統計
- 東海地区の取組み
- 研究者協力コミュニティ
- 学位論文のリポジトリ登録制度化
- 著者名(典拠)ディレクトリ
- 多様なメタデータの[相互]変換



# 収録件数

学術雑誌掲載論文	564	貴重書	29,557
学位論文	328	Webサイト情報資源	1,916
紀要	4,102		
教材	49		
その他	131	合計	36,647

(平成19年5月31日現在)



# 名古屋大学の特徴

- ・ **NAGOYA Repository**
  - 名古屋大学の研究成果を蓄積・保存して情報発信
  
- ・ **名古屋大学ナレッジ・ファクトリー**  
(Academic Knowledge Factory : AKF)
  - 名古屋大学が生産した研究成果のみならず、保有するデジタルデータ、例えば貴重資料の画像データベース、web情報等も含めて統合的に検索

AKF(Academic Knowledge Factory:名古屋大学学術ナレッジ・ファクトリー)は、名古屋大学が生産、保有するデジタル情報の統合検索システムです。

簡易検索

詳細検索

■検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください。

データベース選択  名古屋大学学術機関リポジトリ  エココレクション  
 プラム(名大Webサイト資源)  名大の授業(OCW)

検索キーワード

表示件数

20

検索

クリア

#### 【お知らせ】

- ◆ 学内停電に伴い、**2006/11/19 7:30AM から 2006/11/20 9:00AMの間**、AKFの運用を一時的に停止します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。(2006年10月30日)
- ◆ 「名大の授業」データベースへのアクセスができるようになりました。(2006年4月24日)
- ◆ 「プラム」データベースへのアクセスができるようになりました。(2006年3月6日)
- ◆ 「プラム」及び「名大の授業」へのアクセスについては、もうしばらくお待ちください。(2006年2月28日)
- ◆ 名古屋大学学術ナレッジ・ファクトリーの公開が始まりました。(2006年2月28日)

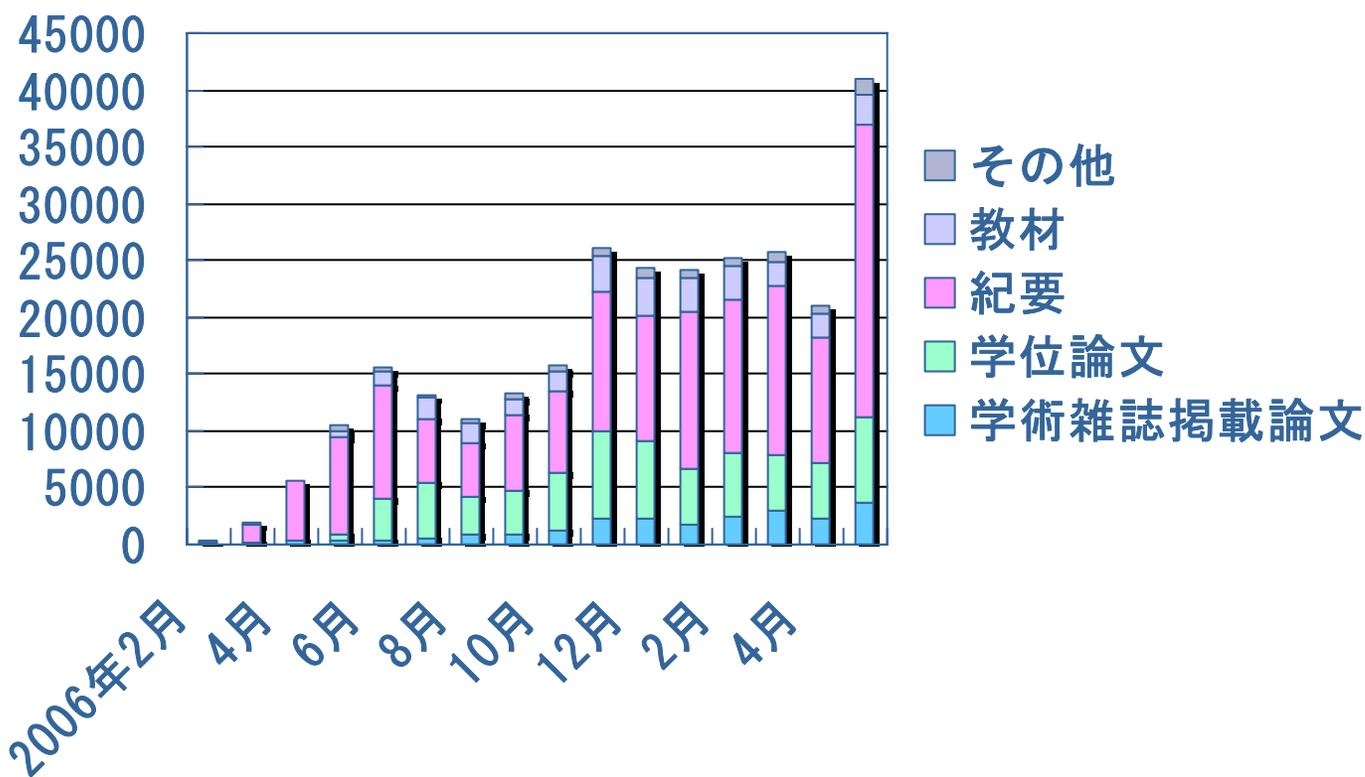


# AKF

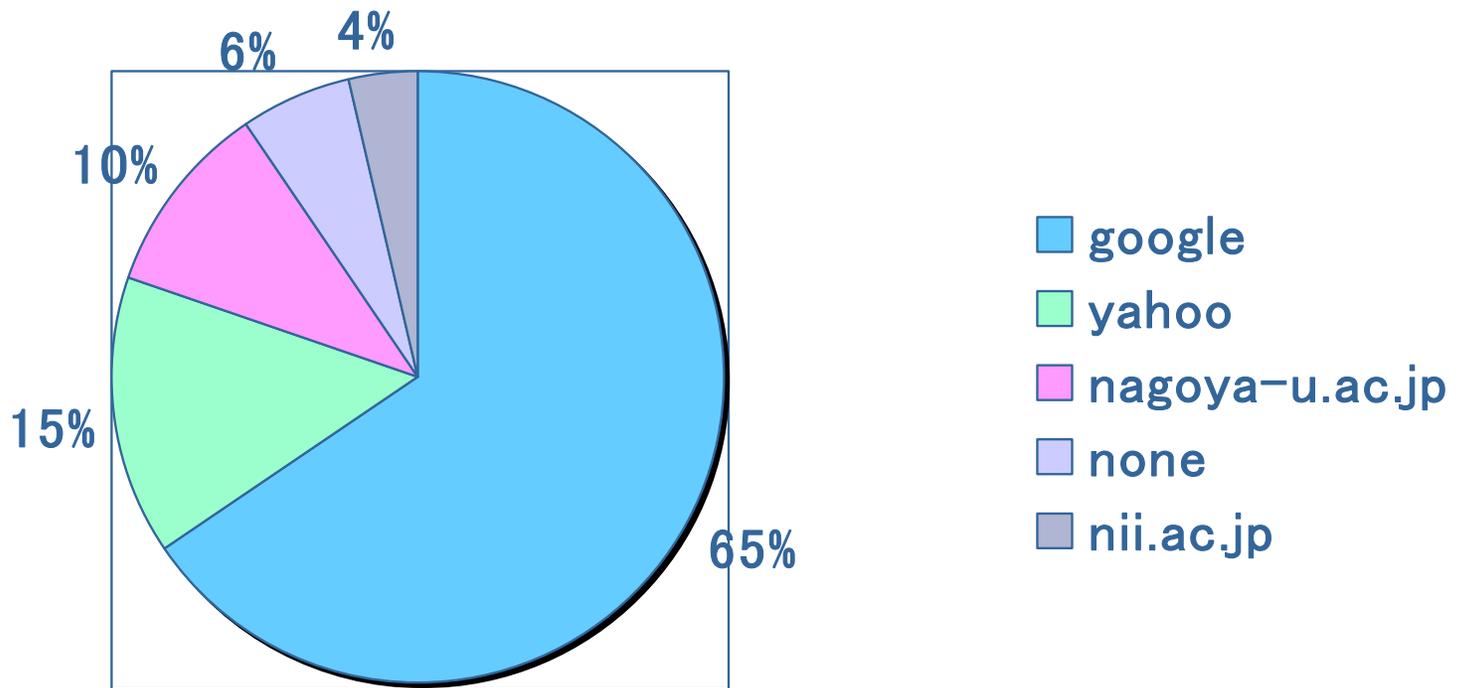
AKFは現在、以下を対象にOAI-PMHを利用してデータをハーベストしている。

- ・ Nagoya Repository
- ・ 高木家文書デジタルライブラリー
- ・ 伊藤圭介文庫
- ・ プラム（名大Webサイト資源）
- ・ 名大の授業（OCW）

# 統計1:ダウンロード件数



## 統計2:参照元



2007.1-2007.5

# 東海地区の取組み1

- 東海地区CSI事業報告会の開催

NII及び名古屋大学連携基盤センターと共催

## －「大学における学術機関リポジトリ構築に向けて」



開催日：平成18年11月8日

参加者：76名

CSI委託事業者の立場、図書館の立場、研究者の立場、とそれぞれの立場から講演、パネルディスカッションを行った。

詳細は、「館燈」(no.162, 2007.2.5)

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/koho/kanto/kanto162.pdf>

## 東海地区の取組み2

- 東海地区学術機関リポジトリ実務担当者会議
  - － 地域大学間の連携を模索するとともに、各大学の事例とノウハウの共有を行う



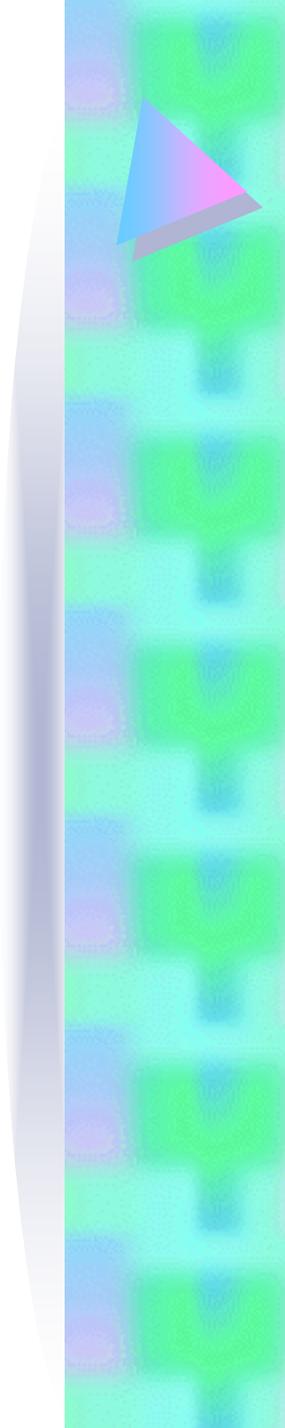
情報の共有方法としてWiki





# 情報共有サイト

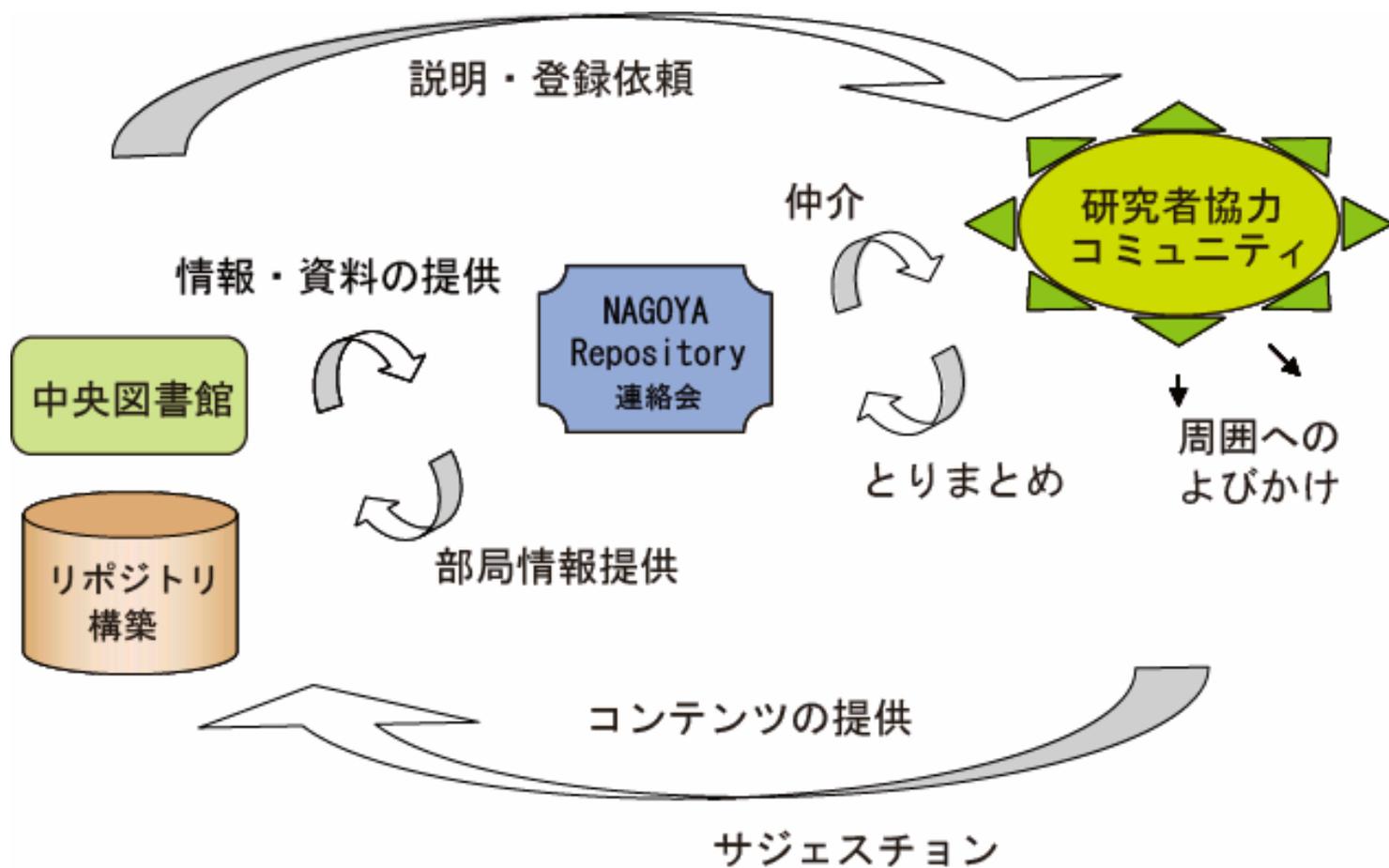
- ・ IR構築に必要な情報を共有
  - 広報関係、著作権許諾書式等の各種様式集を共有
  - <http://info.nul.nagoya-u.ac.jp/info/>
- ・ 技術情報の共有
  - 統計採取、各種データ変換、Dspace等の技術情報
  - <http://info.nul.nagoya-u.ac.jp/pubwiki/>



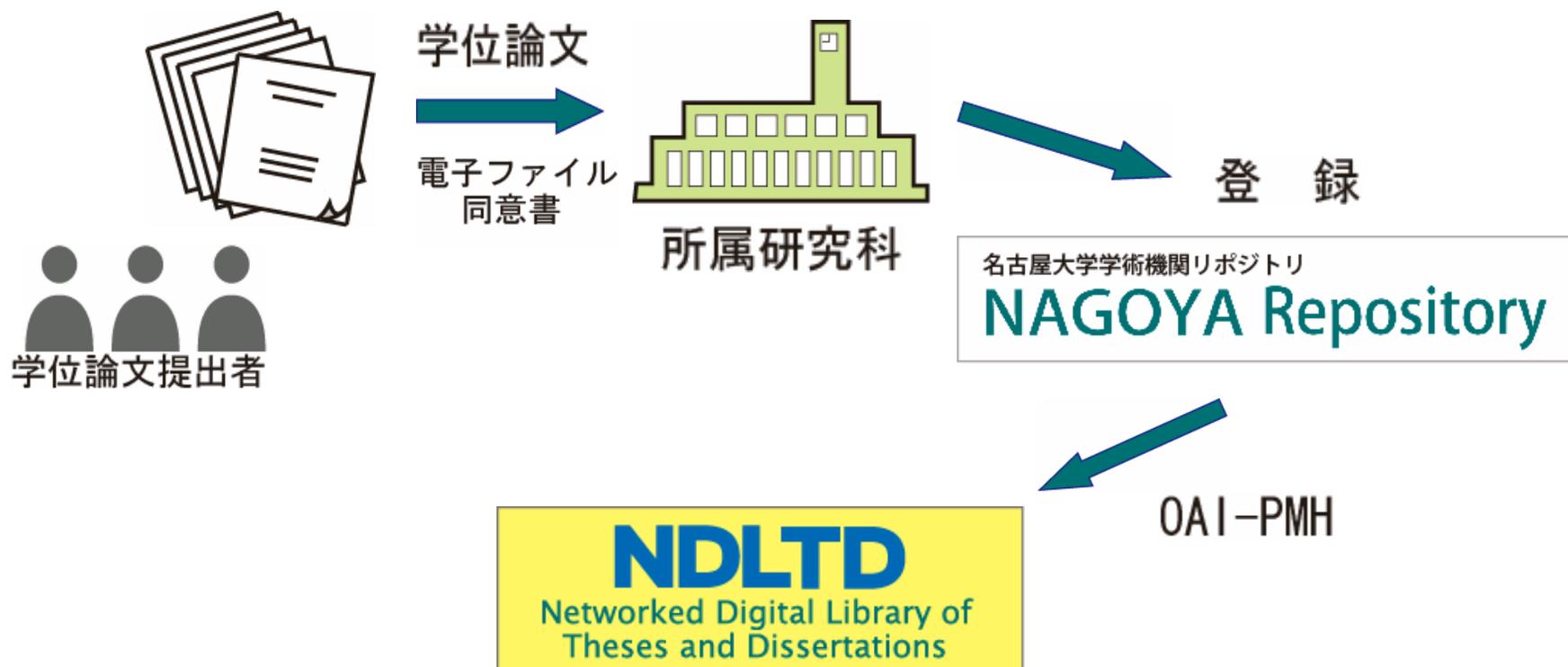
# 東海地区CSI委託大学の推移

- ・ 平成17年度 1大学
- ・ 平成18年度 3大学
- ・ 平成19年度 6大学

# 研究者協力コミュニティ



# 学位論文のリポジトリ登録制度化



全世界から注目される学位論文へ



# NDLTD

- **Networked Digital Library of Theses and Dissertations (<http://www.ndltd.org>)**
  - 電子学位論文のサイトで、北米を中心に世界の170以上の機関が参加

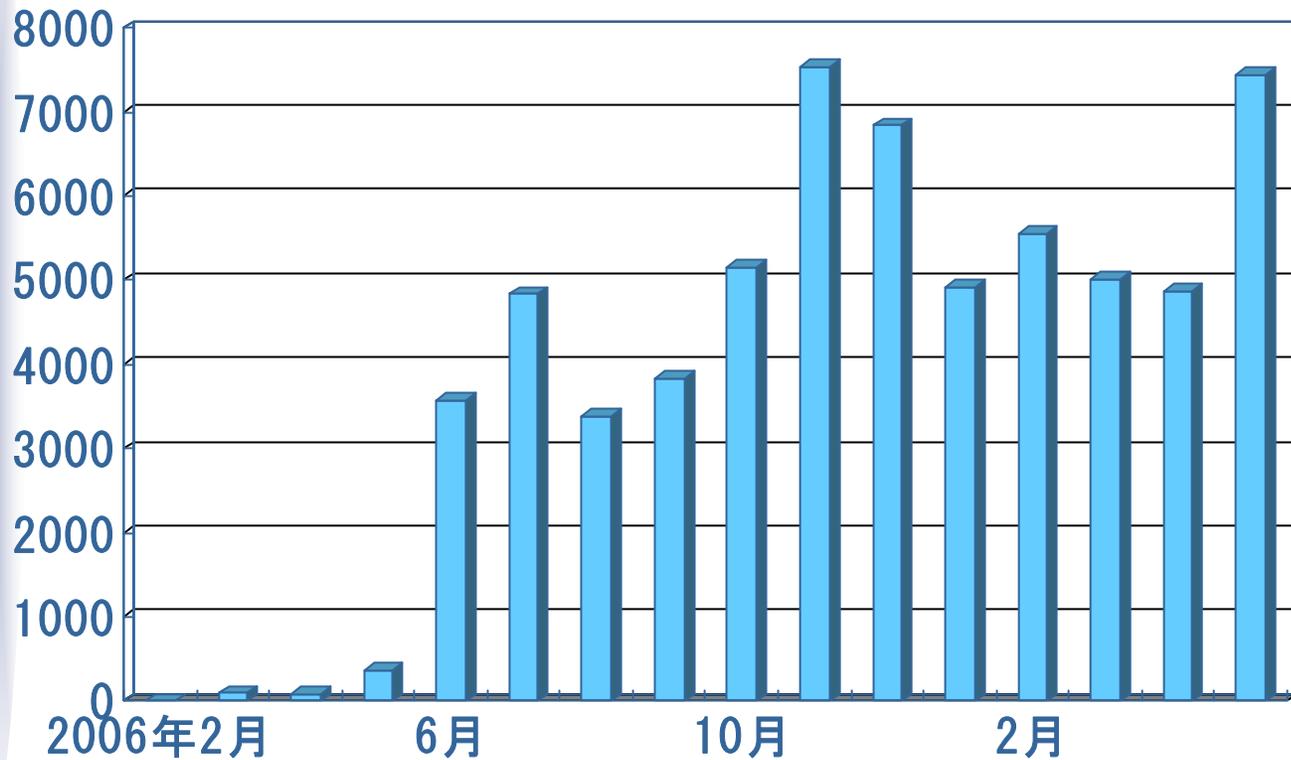


平成19年3月からハーベストに対応

- Dublin Core => ETD-MS に変換  
(変換システムは、Open Sourceとして公開予定)

ETD-MS: <http://www.ndltd.org/standards/metadata/etd-ms-v1.00-rev2.html>

# 学位論文ダウンロード件数の推移



# 著者名 (典拠) ディレクトリ

検索パラメータを含んだリンク

author: 山本國男

yamamoto, kunio

山本, 国男

山本, 國男

) は同一著者である

サービス A へは yamamoto, kunio

で検索すること

サービス A へのリダイレクト

検索パラメータ.....

yamamoto, kunio



# 多様なメタデータの[相互]交換

